

議員活動の目標（公約）

議員活動の自己評価

この「議員活動の目標（公約）」は、2年間の議員活動の指標とし、「議員の自己評価」の基礎資料に活用する。

評価期間:令和元年 8月～令和3年 7月

目標期間:令和元年 8月～令和3年 7月

所属委員会・役職名	在職年数	氏 名	年齢
総務文教常任委員会委員 産業厚生常任委員会委員 議長	22	菅野 富士雄	69

評価の分類:○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

項 目	具 体 的 な 目 標 項 目	評 価		評価の結果となった具体的な理由
		取組みの 評 価	結果の 評 価	
1. 行政分野の取り組み	第4次総合計画でのまちづくりの検証。第5次総合計画策定の注視・ 提言。	○	△	4次総を検証のうえでの5次計画と認識。
	(地区別計画含む)	○	○	地区別計画では広域的事業を盛り込まれており、一つの成果と見る。
2. 財政分野の取り組み	財政健全化へ町側に行財政改革大綱を策定いただき、それを柱に健 全化に取り組む。	△	△	大綱は策定されたが、時期的には不満。
	大型投資の検証。	△	▲	大型投資については、町民にも心配する声がある。議会として再提言必要。
3. 経済分野の取り組み	働き手確保への提言。	○	△	雇用は促進されているが、町内を主眼に。
	住宅関連産業の活性化。 持続可能な第1次産業へ。	○	▲	整備された住宅団地の積極的な活用を。
4. 福祉分野の取り組み	健康づくり活動の推進 サロン活動、筋トレ活動の充実 (100歳まで健康で暮らせるように)	△	△	在宅で介護の充実を。
		○	○	サロン活動、各集落での設置が進む。
5. 教育分野の取り組み	小中学校の児童・生徒の体力・学力向上推進。	○	○	IT化のなかで遅れがでないように。
	教育施設の再編成は、時間をかけながらも強いリーダーシップを求め たい。	△	▲	働きかけてはいるが、前進なし。
6. その他の取り組み	幅広く活用可能な情報の収集	△	▲	デジタル化に向け整備促進。
	町民の方々と対話できる議会に	○	△	コロナ禍の中でもある程度の事業実施。